

YIA 会員だより 2005 年 7 月号

発行：吉野川市国際交流協会・広報部 (Tel: 42-4117、Fax: 42-4499)

ホームページ URL: <http://www.tcu.or.jp/kamojima/yia/>

8月の活動計画

	日(曜日)	時間	会場および問合せ先	行事名および内容	備考	担当
定例事業	24(日)	18:30	文化研修センター	定例理事会		事務局
	毎週木曜日	19:00~21:00	文化研修センター	英会話教室 講師:アリソンさん		
	毎週金曜日	19:00~21:00	川島教室	日本語教室 講師:手塚功先生		支援部
	毎週日曜日	14:00~16:00	石井教室			
		19:00~21:00	上板教室			
	毎週月曜日 ~金曜日	9:00~17:00	阿波市 手塚理事 (Tel: 24-1284)	出張支援:必要なとき、必要な場所に出かけてお手伝いします 手塚功先生		
	毎週金曜日	19:00~21:00	文化研修センター	日本語教室 講師:村上瑛一先生		
毎週日曜日	13:00~15:00					
	28日(日)	19:00~21:00	治作マンション	PPC(英会話フリートーク) アン・中村さんを囲んで		
企画事業	毎週火曜日	20:00~21:00	吉野理事宅	阿波踊りの練習		交流部
	15日(月)	16:30~21:00	文化研修センター	阿波踊り本番 はっぴ、飲み物など用意しています。 皆様奮ってご参加下さい	*1	
	7月14日 ~8月9日 (火)	開館時間中	川島図書館	吉野理事のドイツ訪問記を展示中です	*2	
	8月11日(木) ~9月6日 (火)	開館時間中	川島図書館	ドイツ高校生滞在記の展示を予定しています。 その後、各市庁舎での展示を考えています。		
	適宜		外国の方のお家 その他の場所	訪問インタビュー 吉野川市に住んでいる外国の方を訪問し お話をお聞きしたいと思います		支援部
	20(土)	18:00(開場) 19:00(開演)	スタジオピクニック Tel: 0883-24-1217	ギターデュオデビューリサイタル ICHIMUJIN(いちむじん)	*3	環境部
	27(土)	15:00~21:00	鴨島駅前マミー広場	まちかどコンサート 「24時間テレビ、愛は地球を救う」に協賛	*4	

***** 皆さんの参加を募集しています。*****

*1 阿波踊りについて	*2	*3 リサイタル	*4 まちかどコンサート
往復はがきをお送りしました。参加の可否をお知らせください。多数の方のご参加を期待しています。 また YIA の専門部への所属希望をお書きください。 申し込み締切: 8月10日 参加費: 500円(クリーニング代) 日程: 文化研修センターにて 16:30~18:00 踊りの練習 18:00~18:45 夕食 19:00~21:00 鴨島中心部で踊り本番	6月24日から7月7日まで、交流部長吉野がローテンプルグ市とレムゴ市(ドイツ)のギムナジウム3校にて書道のワークショップをしてきました。両市の写真や、生徒たちの作品などを展示しています。	YIA が後援しています。 チケット販売について 販売場所: スタジオピクニック 値段: 学生: ¥1500 (前売り¥1000) 大人: ¥2500 (前売り¥2000)	今回は 24 時間テレビ「愛は地球を救う」に協賛して行きます。当日募金活動も行います。ご協力よろしくお祈いします。 日程: 15:00~21:00 募金受付 16:00~ まちコンナイト in サマー ・チャリティーコンサート

7月の活動報告

(交流部)

レムゴ市のケンペルギムナジウムで日本語を学ぶ生徒 10 人のホームステイを受け入れました。鳴門観光を楽しみ、夏祭りや阿波踊りも体験しました。また日本語の勉強では俳句にも挑戦しました。各家庭における独自の交流では、お互いに学ぶことが多かったことでしょう。待望のカラオケにも行きました。初めての体験とのことで、大いに盛り上がり、時の過ぎるのを惜しんでいました。23日、全員無事に京都へと送り出し、26日には元気に帰国したそうです。会員の方のみならず大勢の方からのご協力を心より感謝しています。



7月15日
ドイツの高校生が市長を訪問しました

会員便り6月号にハイデさんからの手紙を添えましたが、今回から3回にわけて日本語訳を掲載します。

(1)

私は外国旅行も外国に住むということも結構知っているほうだと自負しております。しかし吉野川市で、この5月と6月にホームステイをして経験したことは、まったく想像を超えたものでした。4月のはじめ、ちょうど1週間のスキー旅行から帰ったばかりでした。私の日本語の先生、じゅんこ・フリーデンハゲン先生からこんなことを言われました。「もし日本語の力をあげようと思うなら、5月はじめに吉野川市でホームステイしてみる？」日本の、しかも小さな島に滞在すると思うとわくわくしました。生活のペースはおっとりしているだろうし、大都市よりもっと伝統が残っているに違いない。うんざりするような書類も要らず、年齢制限も、言語テストもなく、おまけに何の要求も制約もされず、いとも簡単に「ホームステイに受け入れ」てもらえることに驚くばかりでした。

そのようにして、この62歳で白髪のスイス人女性である私は遠い四国 ただ「88箇所巡礼」を知っているだけで、これからどんな家庭で35日間を過ごすことになるのかも知らず にやってきました。

〈フランスの日野さんからの第二報〉



日野さんが現在滞在しているディジョンの町です

今月は忙しくてメールが遅れてしまいました。これからフランスの中を転々とする、と前報で書きましたが、その理由をお伝えします。簡単に言うと、受け入れてくれるアトリエの都合なのです。今のアトリエは6月と7月しか空いていなくて、次のアトリエはレッスン代が高いので1ヶ月が限界、そしてその次のアトリエは7月と8月はバカンスで閉鎖、というわけで、9月末から受け入れてもらえると思います。計画が少々安易過ぎたかなと思っています。実際こちらで移動するのは、荷物も多く大変だと今頃気づきました。

ディジョンは小さい町ですが、必要なものは揃うし、外国人にとっては住みやすい町です。次に行くモントワールという街は、交通機関がないくらいの、さらに小さな町で、もしかしたらかなり田舎かもしれません。メールも送れないでしょうから、次は手紙での報告となると思います。

製本の研修は順調で、この間取り掛かっていた3冊の本が仕上がりました。今はアトリエの仕事を手伝わせてもらっています。職人さんにガイドブック「ながれ」をプレゼントしたら、とてもいい仕事だといって、非常に喜んで興味深そうに見てくれました。私も満足です。山川の和紙会館の項目で話が広がりました。

〈事務局からのお知らせ〉

8月1日付で、吉野川市の人事異動があり、昨年10月からお世話になっていた、教育委員会体育文化振興課の岡田英晴さんが下水道課に異動になり、新しく玉井豊さんが事務局を担当することになりました。担当課長は杜あつこさんです。これまでの事務的な引継ぎをしておきます。谷木さんが引き続きお世話になります。

ドイツのホームステイ事業に関わった皆様、ホストファミリーの皆様、大変お疲れさまでした。事業は終わりましたが、「交流の始まり」ですので、今後YIAとしてどう発展させていくかを皆さんと検討していきたいと思っています。他の事業共々ご協力よろしくお願ひします。

〈 活動報告 〉

〈支援部〉

地域国際交流事業（外国人講師派遣）

山田琴美さんに鴨島小学校を訪問してもらいました。講義の後で餃子づくりを指導していただきました。

第1回訪問インタビュー

Jonathan Orpano(ジョノサン・オルパノ)さん

出身はフィリピンの Cavite City

2004年に鴨島町在住のお姉さんを訪ねて来日。以来2回目の来日で、合計1年2ヶ月ほど滞在しました。まもなく帰国予定だそうです。「日本に来てすぐに日本語を学ぶことができ、大変うれしかった。今回の来日では日本語も少しわかるようになっていたし、中国その他の国の人たちとも知り合いになって、いい思い出ができました」とのことです。

Q 鴨島滞在中にどこへ行きましたか

A レオマワールド、鳴門、大阪
鳴門の渦潮には感動しました。

Q 鴨島についての印象はどうですか

A 静かで、山がきれい。人口も多くないし、みんなの心が温かく、すみやすいところだと思います。

Q 好きな食べ物と嫌いな食べ物を教えてください

A おでん、ラーメン、刺身が好きです。
炊き込みご飯が嫌いです。そのにおいが嫌です。

Q 鴨島で特に心に残ったことは何ですか

A 阿波踊りです。踊らなかったのですが、見るだけで楽しかった。特にリズムがよく、うきうきしました。
ほかに日本語教室で友達に会えるのも楽しみでした。

Q また日本に来たいですか

A 機会があれば来たいです。日本語をもっと勉強したいと思っています。始めは大学で勉強したかったのですが、難しいことがわかりました。

Q 帰ったら何をするつもりですか

A 今はまだわかりません。しかし、できれば家の近くにある日本の会社に入りたいです。



インタビュー風景

〈環境部〉

7月10日、川島公民館で、食の環境をテーマに料理教室を開きました。白川先生の丁寧なご指導の下に20名が参加し、そば打ち、山菜おこわ、南蛮漬け、それに寒天を使った和菓子を作り、試食しました。実習も楽しく、また、どれもすべておいしくいただきました。

〈広報部〉

毎回のことですが、人手不足です。どなたか手伝ってもらえませんか？ それから、各部の部長は、活動報告をできるだけ詳しく、早く出してください。早く出してくださいれば、手間が省け、人手不足も緩和されます。